

■ **白川義則** **陸軍軍人。**<張作霖爆殺事件>処理できず閑職となり、<上海事変>で停戦実現するも、テロで死去した。

しらかわよしのり

明治維新・・1868 = 伊予国松山で、藩士白川親応の三男に生まれる。母はなか。

明治6年政変 1873 = 5歳：

西南戦争・・1877 = **9歳**：

明治14年政変1881 = 13歳：
中学校を中退して、代用教員として働き、

秩父事件・・1884 = 16歳：陸軍教導団に入営。

帝国大学始・1886 = **18歳**：卒業して、陸軍工兵二等軍曹となり、近衛工兵中隊に配属される。
国民之友始・1887 = 19歳：士官候補生となり、歩兵に転じ、歩兵第21連隊付を経て、

帝国憲法発布1889 = 21歳：
帝国議会始・1890 = 22歳：**陸軍士官学校第一期生として卒業**，
大津事件・・1891 = 23歳：陸軍少尉に任官。

郡司千島探検1893 = 25歳：陸軍大学校に入学するが、
日清戦争始・1894 = 26歳：日清戦争が起こり中退、中尉に進級後、出征。
日清戦争終・1895 = **27歳**：帰還し、
白馬会・・・1896 = 28歳：復学。

子規句歌革新1898 = 30歳：大尉に進み、**陸軍大学校を卒業**，**歩兵第21連隊中隊長**。
Bushidou・・1899 = 31歳：陸軍士官学校教官、

教科書疑獄・1902 = 34歳：近衛師団参謀となり、
日比谷公園・1903 = 35歳：陸軍少佐に上り、歩兵第21連隊大隊長。
日露戦争始・1904 = **36歳**：日露戦争にも出征し、
日露戦争終・1905 = 37歳：第13師団参謀に移り、帰還後、陸軍省人事局勤務、

韓国反日暴動1907 = 39歳：中佐に進み、

伊藤博文暗殺1909 = 41歳：大佐進級とともに、歩兵第34連隊長、

大逆事件判決1911 = 43歳：第11師団参謀長、
明治天皇没・1912 = 44歳：
大正政変・・1913 = **45歳**：中支那派遣隊司令官、

21ヶ条要求・1915 = 47歳：少将任官とともに、歩兵第9旅団長、
民本主義・・1916 = 48歳：陸軍省人事局長、

第一次世界大戦・1914 = 46歳：中佐に進み、
第一次大戦・1915 = 47歳：中佐に進み、

原敬首相暗殺1921 = 53歳：第11師団長から、
水平社結成・1922 = **54歳**：***第一師団長を経て、陸軍次官に就任。航空部本部長兼任。勲一等旭日大綬章。**
関東大震災・1923 = 55歳：**関東軍司令官に就任。**

治安維持法・1925 = 57歳：大將に進級後、
円本時代始・1926 = 58歳：軍事参事官を経て、
金融恐慌・・1927 = 59歳：***田中義一内閣の陸相して入閣。巨星宇垣一成の後任の上、純武人肌で部内の統制力が足らず、張作霖爆殺問題では下手人の河本大作大佐を処罰できず、田中首相を窮地に追い込み内閣総辞職の原因を作り、**
世界恐慌・・1929 = 61歳：**退任したのち、再び軍事参議官の閑職にいたが、**

満州事変・・1931 = **63歳**：
五一五事件・1932 = 64歳：***上海事変が起こると、上海派遣軍司令官に起用され、出征。陸軍の強硬派が戦火を広げて首都南京への迫撃を主張したのに対し、天皇の意を体して、上海の占領を終ると直ちに停戦を実現させたが、停戦後に上海虹口公園で開かれた天長節の祝賀会で、潜入した朝鮮人尹奉吉の投じた爆弾で重傷を負い、没した。男爵が贈られ、天皇から停戦の功を賞めた御製が遺族に伝達された。**